

工事番号		(様式 - 1)												
市長		副市長		部長		課長		係長		係員		検算		担当
令和 7 年度 (債務負担行為) 道路橋梁維持事業 市道明科2026号 線 補装補修工事 閲覧設計書														
市道明科2026号線 安曇野市 明科南陸郷														
設 計 大 要						施 工 方 法			請負					
舗装工 L=210.5m W=2.7~7.2m 表層 再生密粒度As13F t=4cm A=761.9m ² 区画線工 1式						施工期間			126 日間					
						起工予定年月日			令和 年 月 日					
						竣工予定年月日			令和 年 月 日					
						契約保証方法			金錢的保証					

総括情報表

頁0-0002

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信(2) 08.01.29
	当 世 代
前払率(%) 消費税率(%) 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増 週休2日補正	40 10 % 06 舗装 03 一般交通影響有り(2)-1 03 一般交通影響有り(2)-1 03 計上なし 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し 09 週単位(土日)
	前 世 代

(工事費内訳書)

本工事費

頁0-0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
舗装			式		
舗装工			式		
構造物撤去工			式		
舗装版切断	36	m			工種 第0001号表
舗装版破碎	760	m 2			工種 第0002号表
運搬処理工			式		
殻運搬(アスファルト殻)	31	m 3			工種 第0003号表
殻処分(アスファルト殻)	70	t			工種 第0004号表

安曇野市

* * * 本工事費 * * *

(工事費内訳書)

頁0-0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					
不陸整正		式			
表層(車道・路肩部)	762	m 2			工種 第0005号表
縁石工					
縁石工	762	m 2			工種 第0006号表
アスカーブ		式			
区画線工	27	m			工種 第0007号表
区画線工		式			
ペイント式区画線(一式単価)	1	式			工種 第0008号表

* * * 本工事費 * * *

頁0-0005

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など 溶融式区画線(一式単価)	数量	単位	単価	金額	備考
	1	式			工種 第0009号表
** 直接工事費 **					
** 共通仮設費率計算額 **					
補正無の率 0.1709			補正後の率 0.2441		
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
** 現場管理費 **					
補正無の率 0.4083			補正後の率 0.5047		
** 工事原価 **					
** 一般管理費等 **					
補正無の率 0.2357			前払率補正 1.0000 契約保証補正 0.0004		

* * * 本工事費 * * *

頁0-0006

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事価格計					
消費税等 相当額計	率 0.1000				
工事費計					
(参考) 予定 価格に占める 法定福利費概 算額	率 0.0387				

鋪裝版切斷

工種明細表

頁0-0007

工種 第0001号表

鋪裝版破碎

工種明細表

頁0-0008

工種 第0002号表

殻運搬（アスファルト殻）

工種明細表

頁0-0009

工種 第0003号表

殻処分（アスファルト殻）

工種明細表

頁0-0010

工種 第0004号表

不陸整正

工種明細表

頁0-0011

工種 第0005号表

表層（車道・路肩部）

工種明細表

頁0-0012

工種 第0006号表

アスカーブ

工種明細表

頁0-0013

工種 第0007号表

ペイント式区画線（一式単価）

工種明細表

工種 第0008号表

頁0-0014

溶融式区画線（一式単価）

工種明細表

頁0-0015

工種 第0009号表

施工内訳表

施工 第0 -0001号表

舗装版切断

アスファルト舗装版

機械構成比 : 15.05% 労務構成比 : 58.43%

15cm以下

材料構成比 : 26.52%

市場単価構成比 : 0.00%

1

m 当り

標準単価 :

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深 20 cm 級 B 径 56 cm	10.24%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員	19.96%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	10.88%	人		土木一般世話役		
普通作業員	8.92%	人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 18 インチ (45 cm)	22.39%	枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 18 インチ (45 cm)		
ガソリン レギュラー スタンド	2.81%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

施工内訳表

施工 第0 -0001号表

舗装版切断

アスファルト舗装版

機械構成比 : 15.05% 15cm以下

労務構成比 : 58.43%

材料構成比 : 26.52%

市場単価構成比 : 0.00%

1 m 当り

標準単価 :

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別 : アスファルト舗装版 豪雪割増 : 豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚 : 15cm以下		

施工内訳表

施工 第0 -0002号表

舗装版破碎

アスファルト舗装版

機械構成比 : 12.85%

労務構成比 : 81.24%

障害等なし

材料構成比 : 5.91%

市場単価構成比 : 0.00%

1 m 2 当り

標準単価 :

代表機 労材 規格	構成比	単位	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 ~超低・~排ガス3次 山積0.45m ³	12.85%	日		バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料		
土木一般世話役	29.54%	人		土木一般世話役		
運転手(特殊)	27.52%	人		運転手(特殊)		
普通作業員	24.18%	人		普通作業員		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	5.91%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

施工内訳表

施工 第0 -0002号表

舗装版破碎

アスファルト舗装版

機械構成比： 12.85% 労務構成比： 81.24% 材料構成比： 5.91% 市場単価構成比： 0.00%

1 m 2 当り

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

施工 第0 -0003号表

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 1.5km以下

機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)

機械構成比： 44.05%

労務構成比： 39.87%

材料構成比： 16.08%

市場単価構成比： 0.00%

1 m 3 当り

標準単価：

代表機 労材 規格	構成比	単位	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t 積級	44.05%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	39.87%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	16.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：舗装版破碎 DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 運搬距離：1.5km以下		

施工内訳表

頁0-0021

施工 第0 -0004号表

100 t 当り

施工内訳表

施工 第0 -0005号表

不陸整正

補足材料あり

機械構成比 : 16.98%

28mm以上34mm未満

労務構成比 :

56.56%

材料構成比 : 26.46%

市場単価構成比 : 0.00%

1 m 2 当り

標準単価 :

代表機 労材 規格	構成比	単位	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ [土工用] 排ガス 2 0 1 4 ブレード幅 3 . 1 m	13.60%	供用日		モータグレーダ [土工用] 排ガス 2 0 1 4		
ロードローラ [マカダム] 貨料 ~超低・~排ガス 2 次 質量 1 0 ~ 1 2 t	1.70%	日		ロードローラ [マカダム] 貨料		
タイヤローラ賃料 質量 1 3 ~ 1 4 t	1.68%	日		タイヤローラ賃料		
運転手 (特殊)	27.80%	人		運転手 (特殊)		
普通作業員	11.45%	人		普通作業員		
特殊作業員	8.93%	人		特殊作業員		

施工内訳表

施工 第0 -0005号表

不陸整正

補足材料あり

機械構成比 : 16.98% 労務構成比 : 56.56%

28mm以上34mm未満

材料構成比 : 26.46%

市場単価構成比 : 0.00%

1 m 2 当り

標準単価 :

代表機 労材 規格	構成比	単位	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	8.38%	人		土木一般世話役		
粒調碎石 25mm以下	21.30%	m 3		再生クラッシャラン R C - 4 0		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	5.16%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
補足材料の有無 : 補足材料あり 補足材料 : 粒度調整碎石 M - 2 5				補足材料平均厚さ : 28mm以上34mm未満 豪雪割増 : 豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

施工 第0 -0006号表

表層(車道・路肩部)

3.0m超 平均仕上り厚40mm

機械構成比: 1.38% 労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

1 m 2 当り

標準単価:

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 ~低騒・~排ガス2014 舗装幅2.3~6m	0.88%	日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量13~14t	0.14%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 ~超低・~排ガス2次 質量10~12t	0.13%	日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
普通作業員	3.66%	人		普通作業員		
運転手(特殊)	2.06%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	2.03%	人		特殊作業員		

施工内訳表

施工 第0 -0006号表

表層(車道・路肩部)

3.0m超 平均仕上り厚40mm

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比:

88.45%

市場単価構成比:

0.00%

1 m 2 当り

標準単価:

代表機 労材 規格	構成比	単位	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	0.73%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度(13F) [再生材混入率50%以下]	80.70%	t		アスファルト混合物 密粒度(20)		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.17%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
軽油 小型ローリー - パトロール給油	0.49%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0026

施工 第0 -0006号表

表層（車道・路肩部）

3.0m超 平均仕上り厚 4.0 mm

機械構成比： 1.38% 労務構成比：

代 表 機 労 材 規 格

平均幅員 : 3.0m超

標準締固め後密度 : 2.35t/m³

材料：再生 密粒度 (13 F)

アスファルト混合物小型車割増：小型車割増

施工内訳表

施工 第0 -0007号表

アスカーブ

125cm²以上140cm²未満

機械構成比： 4.69% 労務構成比： 64.29% 材料構成比： 31.02% 市場単価構成比： 0.00%

1 m 当り

標準単価：

代表機 労材 規格	構成比	単位	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2t 積級	2.82%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
アスファルトカーバ [ガソリンエンジン] 4.0 ~ 4.5m ³ / h	1.61%	供用日		アスファルトカーバ [ガソリンエンジン]		
普通作業員	29.08%	人		普通作業員		
土木一般世話役	11.81%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	10.78%	人		特殊作業員		
運転手 (一般)	8.99%	人		運転手 (一般)		

施工内訳表

施工 第0 -0007号表

アスカーブ

125cm²以上140cm²未満

機械構成比： 4.69% 労務構成比： 64.29% 材料構成比： 31.02%

市場単価構成比： 0.00%

1 標準単価：

m 当り

代表機 労材 規格	構成比	単位	単価	代表機 労材 規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生アスファルト混合物 細粒度(13) [再生材混入率50%以下]	29.42%	t		再生アスファルト混合物 細粒度(13)		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	1.10%	L		軽油 パトロール給油		
ガソリン レギュラー スタンド	0.41%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
断面積：125cm ² 以上140cm ² 未満 アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				材料：再生 細粒度(13) アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし		

施工内訳表

頁0-0029

施工 第0 -0008号表

1000 m 当り
者

区画線設置

ペイント式（車載式）

実線 15cm

施工内訳表

施工 第0 -0009号表

区画線設置

ペイント式(車載式)

実線 15 cm

1000 m 当り

考

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラフィックペイント(加熱型) 2種B 溶剤型 白	70.000	L			
ガラスビーズ J I S R 3301 1号	59.000	k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	33.000	L			
諸雑費	3.000	%			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分:ペイント式(車載式) 塗料規格(ペイント式):加熱(溶剤型)白 夜間作業の有無:夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様(ペイント式):実線 15 cm 施工区間:供用区間 時間的制約の有無:時間的制約なし 費用の内訳:材料費のみ(1日未満用)		

施工内訳表

施工 第0 -0010号表

区画線設置

溶融式(手動)

ゼブラ 30cm

1000 m 当り

考

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式・手動) 豪雪無 ゼブラ 30cm 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分:溶融式(手動) 塗料規格(溶融式):ビーズ含有量15~18% 白 プライマー規格:アスファルト舗装用			規格・仕様(溶融式):ゼブラ 30cm 塗布厚:塗布厚 1.0mm 舗装種別:排水性舗装でない場合		
施工区間:供用区間 時間的制約の有無:時間的制約なし 費用の内訳:機械費,労務費のみ(1日未満用)			夜間作業の有無:夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

施工 第0 -0011号表

区画線設置

溶融式(手動)

ゼブラ 30cm

1000 m 当り

考

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラフィックペイント(溶融型) 3種1号 ビーズ含有量15~18% 白	780.000	kg			
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	50.000	kg			
接着用プライマー 区画線用(トラフィックペイント接着用)	50.000	kg			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	77.000	L			
諸雑費	5.000	%			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分:溶融式(手動) 塗料規格(溶融式):ビーズ含有量15~18% 白 プライマー規格:アスファルト舗装用			規格・仕様(溶融式):ゼブラ 30cm 塗布厚:塗布厚 1.0mm 舗装種別:排水性舗装でない場合		
施工区間:供用区間 時間的制約の有無:時間的制約なし 費用の内訳:材料費のみ(1日未満用)			夜間作業の有無:夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ		

令和7年度（債務負担行為）道路橋梁維持事業 市道明科2026号線 舗装補修工事

位置図



特記仕様書

工事名：令和7年度（債務負担行為）道路橋梁維持事業 市道明科2026号線 舗装補修工事
箇所名：安曇野市 明科南陸郷

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

- (1) 工事概要は金抜き設計書のとおりとする。
- (2) 本工事は受注者希望による電子納品の対象工事である。実施にあたっては、「電子納品に係る実施要領」によるものとする。
- (3) 本工事は情報共有システムを利用する対象工事である。利用にあたっては、「情報共有システム実施要領」によるものとする。
- (4) 本工事は週休2日工事の対象工事である。「安曇野市週休2日工事実施要領」に従い取り組むものとする。また、工事契約後、週休2日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
(参考)「安曇野市週休2日工事実施要領」
- (5) 本工事は「ICT活用工事の実施方針」に基づき、ICT技術の活用が可能な建設工事である。実施にあたっては、各工種の「ICT活用工事実施要領（国土交通省）」によるものとする。
(参考)「ICT活用工事の実施方針・実施要領」
- (6) 本工事は、「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」に基づく、建設キャリアアップシステム活用試行工事である。
(参考)「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」
- (7) 上記(2)(5)(6)の実施または活用の希望にあたっては、工事請負契約締結後に安曇野市土木工事共通仕様書別紙－2『実施希望調書』を監督員へ提出し、確認を受けること。

2 工期関係

本工事は、「余裕期間制度（フレックス方式）」の適用工事である。

実工期は、雨天・休日等を見込み、工事開始日から起算して126日間とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

実工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間	60日間
②雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込むための係数）	0.77
実働日数×係数	

著しい悪天候や気象状況より工程が過去5年度分の気象庁及び環境省の最寄りの観測所のデータより年間の平均発生日数を算出した日数から著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかつた場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 発生土・廃棄物関係

- (1) 本工の施工において生じる発生土の処分については処分先を指定し、その他産業廃棄物の処分については処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。
なお、発生土の処分に関して、受注者の都合により、指定の処分先によることができない場合については、事前に監督員と変更協議をおこなうこと。

(2) 建設発生土

【 指定 】

搬出先の名称	処分費	運搬距離	処理施設の所在地等
	円/m ³	km	

上記の搬出先について、原則として変更しない。なお、発注時点で想定していないやむを得ない事情等により、搬出先が変更となった場合は、設計変更の対象とする。

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法）

【 参考 】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
アスファルト塊	再利用	処理工場名 数 量	(株)信州タケイ安曇野サイクルセンター 70 t	距離 · m ³	0.9	km
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名 数 量		距離 t · m ³	km
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名 数 量		距離 t · m ³	km
	二次 製品	再利用	処理工場名 数 量		距離 t · m ³	km
建設発生木材		処理工場名 数 量		距離 t · m ³		km

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※排出する対象物が設計寸法と異なる場合は、発注者と協議すること。その際、寸法等を確認できる資料を提出すること。

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

【 参考 】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名 数 量		距離 t · m ³		km
汚 泥		処理工場名 数 量		距離 t · m ³		km
その他（金属クズ他）		処理工場名 数 量		距離 t · m ³		km

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※積算に用いる木くず処理量の体積 — 重量換算は、実施設計単価表に記載される換算係数を用いる。なお、体積(m³)での確認となる場合は、体積を確認できるよう1台毎写真管理すること。

※伐採材については、有価売却を検討すること。

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記(3)、(4)に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通学路に係る周知。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路などの確認。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
NTT	電柱、架空線等の移設調整。 また、本工事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の移設調整。 また、本工事への影響確認。	上記と同様	上記と同様

あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車 教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- ①品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- ②不陸整正後のプルフローリング試験による目視検査を行い、路盤が不良な箇所については、監督員と協議のうえ、路盤の入れ替えを行うこと。
- ③平坦性試験を実施すること。
- ④創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を完了時までに報告すること。
- ⑤本工事は余裕期間制度（フレックス方式）を適用した工事であるため、以下の条文及び「安曇野市余裕期間制度施行実施要領」に従い取り組むものとする。

第1条 主任技術者等の選任期間

- 1 契約締結日の翌日から実工期の始期日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の設置を要しない。
- 2 契約締結日の翌日から工事開始日の前日までの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限って、主任技術者又は管理技術者の工事現場での選任を要しない。

第2条 実工期

本工事は、受注者の円滑な工事施行体制の確保を図るため、事前に建築資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事の完成期限までの間で、受注者は工期の始期及び工期の終期を任意に設定できる。なお、契約を締結するまでの間に、別に定める「工事開始日報告書」の様式により、工期の始期及び終期を報告すること。

工期の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を設置することを要しない。

また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入、仮設物の設置、現場事務所の建設、測量等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

全体工期 契約締結の日 から 186日間 まで

第3条 CORINSへの登録

技術者の従事期間は、実工期を登録する。（余裕期間を含まないことに留意する。）

⑥本工事の契約において、各会計年度における契約代金の支払限度額は次のとおりとする。

令和7年度 0%

令和8年度 100%

⑦本契約の前払金については、契約会計年度において請求できないものとする。

また、工事の始期より前においても請求できないものとする。

⑧本工事により亡失した境界杭については、必ず復元を行うこと。

ア 境界復元作業費用は、共通仮設費率（準備費）に含む。

イ 境界杭については、現地の物を再利用し復旧することとし、紛失した場合は請負業者の責任において用意すること。

⑨その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。

令和7年7月1日適用版

数 量 計 算 表(明科2026号線)

工 種	規格・種別	計 算	数 量		単位	備 考
			設計値	計算値		
舗装						
構造物撤去工						
構造物取壊し工						
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	起点3.3+中間6.9+5.3+6.4+6.5+終点7.2	36	35.6		m
舗装版破碎	BH掘削・積込 t=15cm以下	別紙舗装面積計算書 t=4cm	760	761.9		m ²
運搬処理工						
殻運搬	運搬距離0.9km 10tDt DIDなし アスファルト殻	面積*4.0cm	31	30.5		m ³
処分費						
殻処分	アスファルト殻 2.30t/m ³		70	70.2		t
舗装工						
舗装準備工						
不陸整正	補足材 M-25 t=3cm	別紙舗装面積計算書	762	761.9		m ²
アスファルト舗装工						
表層工	再生密粒度As13F 1層仕上 t=4cm	別紙舗装面積計算書	762	761.9		m ²
アスカーブ						
アスカーブ		27.0	27	27.0		m
区画線工						
区画線設置工	ペイント式供用区間 実線加熱式15cm(機・労のみ)	外側線210.5m*2=421.0m	1,420	1,415.0		m
区画線設置工	ペイント式供用区間 実線加熱式15cm(材料費のみ)	外側線210.5m*2=421.0m	420	421.0		m
区画線設置工	溶融式供用区間 ゼブラ 30cm(機・労のみ)	停止指導線1.5*3=4.5 塗布厚1.0mm	15	15.0		m
区画線設置工	溶融式供用区間 ゼブラ 30cm(材料費のみ)	停止指導線1.5*3=4.5 塗布厚1.0mm	5	5.0		m

舗装面積計算書

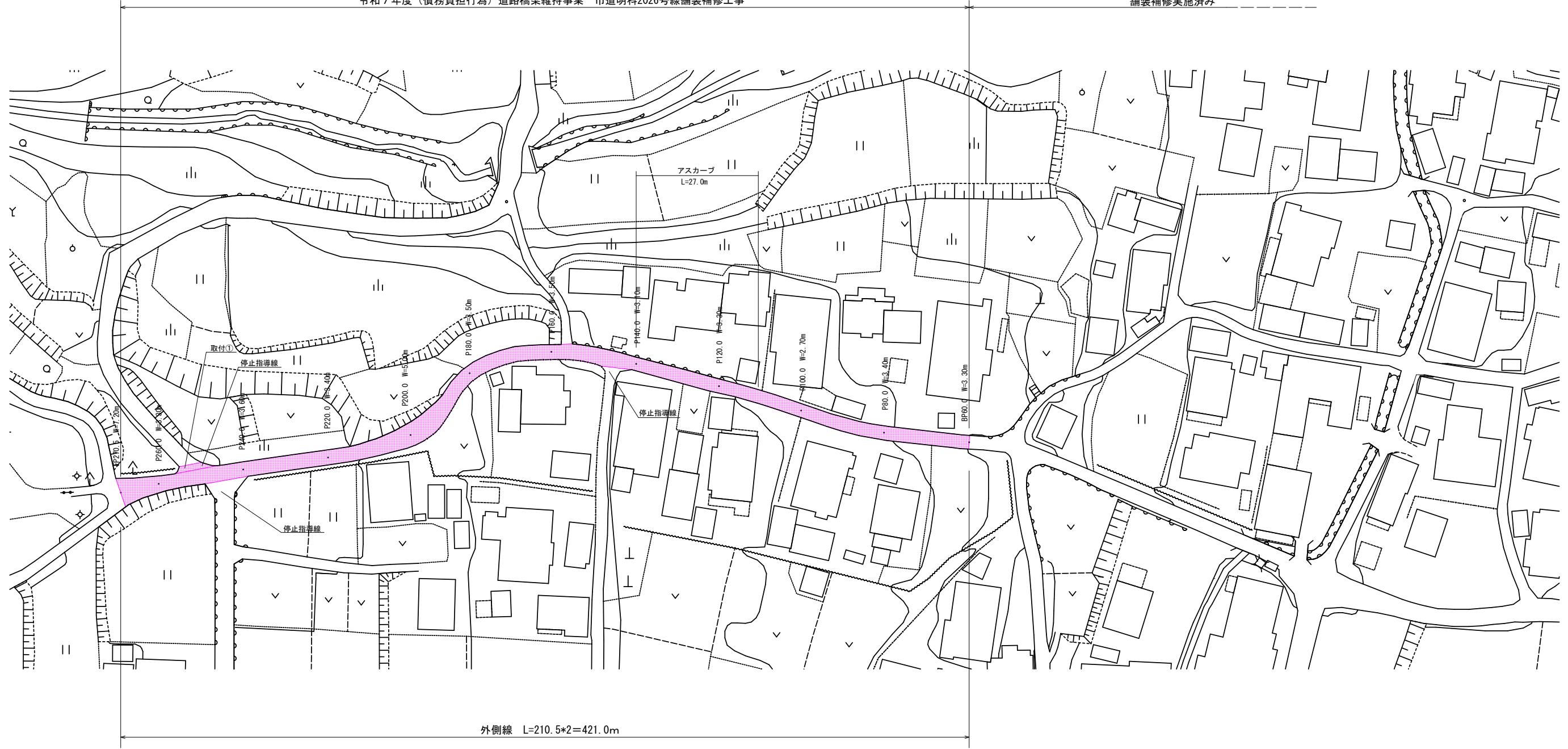
位置	巾				平均巾				距離	面積				備考
	m	m	m	m	m	m	m	m		m	m ²	m ²	m ²	m ²
B.P														
60.0	3.30													
80.0	3.40					3.35			20.00	67.0				
100.0	2.70					3.05			20.00	61.0				
120.0	3.30					3.00			20.00	60.0				
140.0	3.10					3.20			20.00	64.0				
160.0	3.50					3.30			20.00	66.0				
180.0	3.50					3.50			20.00	70.0				
200.0	5.00					4.25			20.00	85.0				
220.0	3.40					4.20			20.00	84.0				
240.0	3.60					3.50			20.00	70.0				
260.0	3.30					3.45			20.00	69.0				
270.5	7.20					5.25			10.50	55.1				
取付舗装														
①	$(3.6+7.2)/2*2.0$									10.8				
合計										210.50	761.9			

市道明科
2026号線

平面図

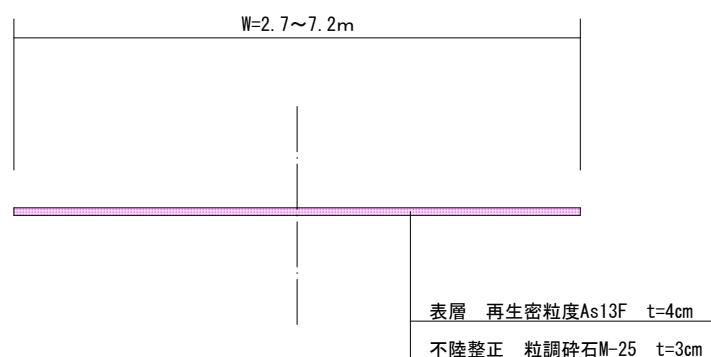
令和7年度（債務負担行為）道路橋梁維持事業 市道明科2026号線舗装補修工事

舗装補修実施済み



標準横断図

市道明科2026号線



実施図

令和7年度（債務負担行為）道路橋梁維持事業 市道明科2026号線舗装修理工事				
番号	1/1	平面図	縮尺	図示
市道明科2026号線 安曇野市 明科南陸郷				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市 都市建設部 維持管理課				
現場制約事項		1 埋蔵文化財包蔵地：協議中		
有り	無し			